

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10㎡以上)用)

第9号様式 (第28条関係)

設置：条例施行時(平成21年10月1日)以降、水質特定施設を新たに設置しようとするときに事前に提出が必要な届出です。
 ○使用：条例施行時に現に水質特定施設を設置しているときに、**施行後30日以内(平成21年10月1日～10月30日まで)**に提出が必要な届出です。
 変更：既に設置又は使用の届出をしている水質特定施設について、その構造、使用の方法、排水処理の方法等を変更するときに、事前に提出が必要な届出です。

水質特定施設設置(使用(変更)届出書

平成21年10月〇〇日

香川県知事 殿

※工場又は事業場の所在地が高松市内の場合には、【高松市長】と記載します。

届出者
住所

※個人の場合は、氏名と住所を記入して押印します。
 法人の場合は、記載例のように、会社名称及び代表者の氏名を記入して、代表者印を押印します。

香川県〇〇市〇〇町〇〇番地

設置届出書の場合は【第35条】、
 ○使用届出書の場合は【第36条】、
 変更届出書の場合は【第37条】
 を選択します。

氏名

株式会社 〇〇〇〇
 代表取締役 〇〇 〇〇

代表取締役印

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

香川県生活環境の保全に関する条例~~第35条~~(~~第36条~~~~第37条~~)の規定により、水質特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	例) 〇〇温泉	※整理番号	工場・店舗の名称、所在地(地番まで)を記載します。
工場又は事業場の所在地	香川県〇〇市〇〇町〇〇番地	※受理年月日	年 月 日
水質特定施設の種類	3号 公衆浴場 (1) ちゅう房施設 (2) 洗濯施設 (3) 入浴施設	※施設番号	条例施行規則別表第4の施設番号及び施設名を記載します。 1号 自動式鶏卵洗浄施設 2号 生うどんの湯煮施設 3号 公衆浴場 (1) ちゅう房施設 (2) 洗濯施設 (3) 入浴施設
水質特定施設の構造	別紙 1 の と お り	※	5号 特定施設 6号 みなし指定地域特定施設など
水質特定施設の使用の方法	別紙 2 の と お り		
汚水等の処理の方法	別紙 3 の と お り		
水質排出水の汚染状態及び量	別紙 4 の と お り		
用水及び排水の系統	別紙 5 の と お り		

- 備考
- 1 水質特定施設の種類の欄には、香川県生活環境の保全に関する条例施行規則別表第4に掲げる名称を記載すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、函面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A列4番とすること。
 - 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙1

水質特定施設が複数ある場合は適宜用紙を追加してください。

その1

水質特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	(1) - 1	(2) - 1	※店舗内の全施設のうちから、当該施設を特定するために、番号、名称等があれば記入する。 異なる施設を複数設置する場合はそれぞれ列を分けて記入する。
名称及び型式	ちゅう房	全自動洗濯機 ABC-30	※施設の名称、型式(品番等)を記入する。
設置年月日	平成〇〇年〇月〇日	平成〇〇年〇月〇日	※設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、 使用届出の場合には設置年月日の欄に、
工事の着手予定年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に
使用開始予定年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	それぞれ記載する。 (備考1参照)
能力	180食 / 日	洗濯容量15kg × 2基	※〇〇食/日、槽容量〇kg等と記入する。
参考事項			※その他必要事項があれば、記入します。

- 備考 1 設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 水質特定施設の構造及び主要寸法を記載した概要図並びに水質特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置図を添付すること。

備考2のとおり、水質特定施設のカタログ等(構造、主要寸法が記載されたもの)及び配置図を必ず添付してください。

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙1

水質特定施設が複数ある場合は適宜用紙を追加してください。

その2

水質特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	(3) - 1	(3) - 2	※店舗内の全施設のうちから、当該施設を特定するために、番号、名称等があれば記入する。 異なる施設を複数設置する場合はそれぞれ列を分けて記入する。
名称及び型式	浴場 (男子浴場)	浴場 (女子浴場)	※施設の名称、型式(品番等)を記入する。
設置年月日	平成〇〇年〇月〇日	平成〇〇年〇月〇日	※設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、
工事の着手予定年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	使用届出の場合には設置年月日の欄に、
使用開始予定年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に それぞれ記載する。 (備考1参照)
能力	露天風呂 3m ³ 大浴場 10m ³ 中浴場 5m ³ 薬湯 3m ³	露天風呂 5m ³ 大浴場 10m ³ 中浴場 5m ³ 薬湯 3m ³	※浴槽容量〇m ³ 等と記入する。
参考事項			※その他必要事項があれば、記入します。

- 備考 1 設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 水質特定施設の構造及び主要寸法を記載した概要図並びに水質特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置図を添付すること。

備考2のとおり、水質特定施設のカatalog等(構造、主要寸法が記載されたもの)及び配置図を必ず添付してください。

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙2

水質特定施設が複数ある場合は適宜用紙を追加してください。

水質特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		例) No. 1		※別紙1で記入した施設番号を記入する。
水質特定施設の名称		例) ちゅう房		※別紙1で記入した水質特定施設の名称を記入する。
設置場所		別図〇のとおり		※店舗の図面を別図として添付する。
使用状況	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	9時～15時、6時間使用		※水質特定施設の使用時間を記入する。
	季節的変動	なし		※「変動なし」「10月～12月の限定使用」等と記入する。
水質特定施設の作業工程において使用する原材料(消耗資材を含む。)	種類			※水質特定施設で使用する原材料の種類、量を記入する。
	使用方法			
	1日当たりの使用量			
水質特定施設の使用時において当該水質特定施設から排出される汚水等の汚染状態	項目	通常 の 値	最大 の 値	※1：水質特定施設から排出される水の汚濁濃度(TOC濃度の通常値及び最大値)を記入する。 ※2：TOC濃度が不明の場合は、「届出予定」と記載し、参考事項の欄に「TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行う。」と記載する。
	TOC (mg/L)	(※1の場合) 例) 300	(※1の場合) 例) 500	
		(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	
水質特定施設の使用時において当該水質特定施設から排出される汚水等の量 (m ³ /日)	通常 の 量	最大 の 量	※水質特定施設から排出される汚水の量(通常、最大)を記入する。 (注意：事業場全体からの排水量ではありません。)	
	3	5		
参 考 事 項		(※2の場合) TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行います。 (※その他必要事項があれば、記入します。)		

- 備考 1 水質特定施設の使用時当該水質特定事業場の水
2 水質特定施設を含む操業の系統の概要図を添付すること。

備考2のとおり、水質特定施設を含む操業の系統の概要図を必ず添付してください。参考事項の欄に記載しても構いません。

※例)

3号 公衆浴場			
種 類	食料品	洗剤	入浴剤
使 用 方 法	調理	洗剤	入浴剤
1日当たりの使用量	300食	適量	1L

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙3

水質特定施設からの排水を処理する方法について記載します。

汚水等の処理の方法

汚水等の処理施設の工場又は事業場における施設番号		例) 浄化槽		※当該処理施設を特定するために、番号、名称等があれば記入する。	
処理施設の設置場所		別図〇のとおり		※処理施設を示した店舗図面を別図で添付する。	
汚水等の処理施設	設置年月日	平成〇〇年〇月〇日		※使用届出の場合には設置年月日の欄に記載する。 (備考1参照)	
	工事の着手予定年月日	年 月 日			
	使用開始予定年月日	年 月 日			
	種類、名称及び型式	〇〇社製〇〇型		※処理施設の名称等を記入する。	
	処理能力	20m ³ /日		※〇m ³ /日、〇m ³ /時、〇人槽などと記入する。	
	汚水等の処理の方式	膜分離活性汚泥方式		※回分式活性汚泥法、接触ばっ気方式などと記入する。	
汚水等の処理の系統		排水→中和(酸・アルカリ添加)→活性汚泥法(ばっ気)→膜分離→放流		※本欄には「別図〇のとおり」と記入し、別図を添付してもよい。	
汚水等の集水及び汚水等の処理施設までの導水の方法		別図〇のとおり		※別図に排水処理施設への集水・導水経路を明記し、本欄には「別図〇のとおり」と記入する。	
汚水等の処理施設の使用状況	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	24時間連続		※「24時間連続」、「〇時～〇時運転」と記入する。	
	季節的変動	なし		※「変動なし」、「冬季に稼働時間が長い」等と記入する。	
汚水等の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材	資材名	塩酸、苛性ソーダ		※処理施設において、中和、凝集、消毒その他の反応の用に供する消耗資材の1日あたりの用途別使用量について記入する。 次亜塩素酸ナトリウム、塩酸、苛性ソーダ等	
	用途	中和			
	1日当たりの使用量	〇mL			
汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の処理施設による処理前及び処理後の汚染状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通常値	最大の値	通常値	最大の値
	T O C (m g / L)	(※1の場合) 例 200	(※1の場合) 例 300	(※1の場合) 例 30	(※1の場合) 例 50
		(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定
			※1：処理施設使用時における、汚水の処理前及び処理後の汚染状態（TOC濃度の通常値及び最大の値）を記入する。		
		※2：TOC濃度が不明の場合は、「届出予定」と記載し、参考事項の欄に「TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行う。」と記載する。			

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙3

汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の量(m ³ /日)		処 理 前		処 理 後	
		通 常 の 量	最 大 の 量	通 常 の 量	最 大 の 量
		15	20	15	20
汚水等の処理 によって生ず る残さ	種 類	—	—	活性汚泥	
	生成量(月間)	—	—	10m ³	
	処理方法の概要	—	—	6ヶ月毎に抜き取り(外部委託)	
水質排出水の排出の方法		浄化槽 → 排水口1 → 水路 → ○○川 ※排水口の位置、排出先を示す別図を添付する。			
参 考 事 項		(※2の場合) TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行います。 (※その他必要事項があれば、記入します。)			

※処理施設からの排水量(通常、最大)発生する残渣の種類、量、処理方法を記入する。

- 備考 1 汚水等の処理施設の設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 汚水等の処理施設の使用時における当該汚水等の処理施設による処理前及び処理後の汚染状態の欄は、当該水質特定事業場の水質排出水に係る水質排水基準に定められた事項について記載すること。
- 3 汚水等の処理施設の構造と主要寸法を記載した概要図及び汚水等の処理施設の設置場所を記載した図面並びに排水口の位置及び排出先を記載した図面を添付すること。

※添付図面

- ・排水処理施設の構造、主要寸法を記載した概要図(仕様書、パンフレット等)
- ・排水処理施設の設置場所を記載した図面
- ・排水口の位置、排出先を記載した図面

記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

別紙 4

水質排出水の汚染状態及び量

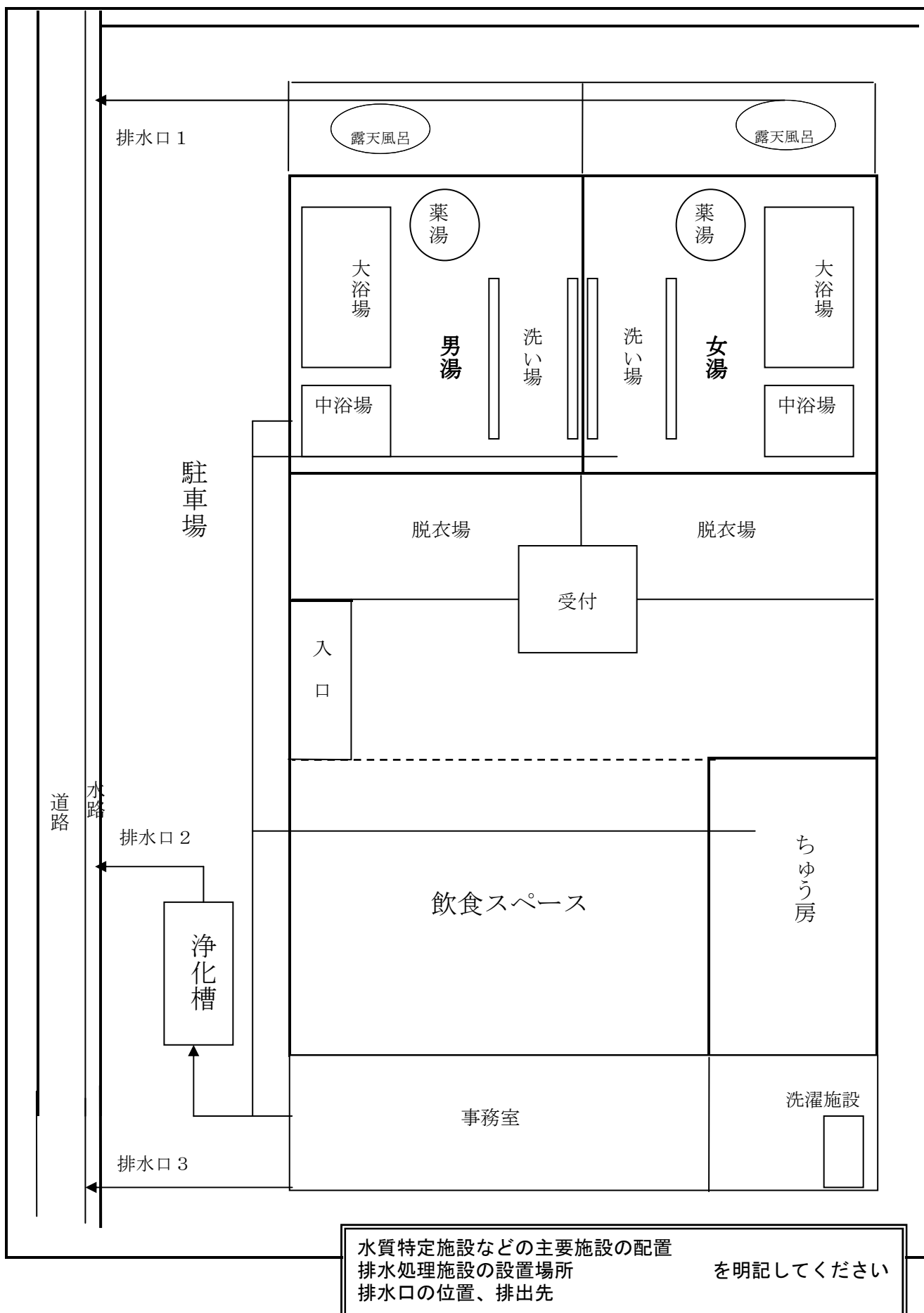
工場又は事業場における 施設番号		排水口 1		排水口 2	
項 目		通 常 の 値	最 大 の 値	通 常 の 値	最 大 の 値
水質排出水の汚染状態	T O C	(※1の場合) 例 30	(※1の場合) 例 50	(※1の場合) 例 100	(※1の場合) 例 120
		(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定	(※2の場合) 届出予定
		※1：各排水口毎に排出水の汚濁濃度（TOC濃度の通常 の値及び最大の値）を記入す る。 ※2：TOC濃度が不明の場合 は、「届出予定」と記載し、 参考事項の欄に「TOC濃度 については、平成24年3月31 日までに届出を行う。」と記載 する。		※事業場、店舗等の 排水口を特定する ため、排水口の番 号、名称等を記入 する。 （添付する図面と同 一の番号となっ ていることを確認し てください。）	
		※各排水口からの排水の量（通常、最大） を記入する。 （各排水口からの通常排水量の合計が10m ³ 以上であることを確認してください。）			
水質排出水の量 (m ³ /日)		通 常 の 量	最 大 の 量	通 常 の 量	最 大 の 量
		1 5	2 0	3	4
参 考 事 項		(※2の場合) TOC濃度については、平成24年3月31日までに届出を行います。 排水口3、4は雨水専用			

備考 水質排出水の汚染状態の欄は、当該水質特定事業場の水質排出水に係る水質排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	<p>(例 第3号 公衆浴場 その1)</p> <p>上水 → { 浴場排水 ちゅう房排水 洗濯排水 生活雑排水 (事務所) } → 浄化槽 (〇人槽) → 排水口 1</p> <p>雨水 → 排水口 2、3、4</p> <p>-----</p> <p>(例 第3号 公衆浴場 その2)</p> <p>源泉井戸 → 露天風呂 → 温泉排水 (浴槽抜き水) → 排水口 1</p> <p>上水 → { 浴槽・浴室排水 (露天風呂以外) ちゅう房排水 洗濯排水 生活雑排水 (事務所) } → 浄化槽 (〇人槽) → 排水口 2</p> <p>雨水 → 排水口 3</p>		
	用途別用水使用量	用 途	使 用 水
	風呂 (露天風呂以外)	水道水	10～15
	ちゅう房	水道水	3～5
	露天風呂	井戸水 (温泉)	5～7
		井戸水 (温泉を含む) を利用している場合は、使用水に「井戸水」又は「温泉水」と記載してください。	

水質特定施設、排水処理施設等の配置図

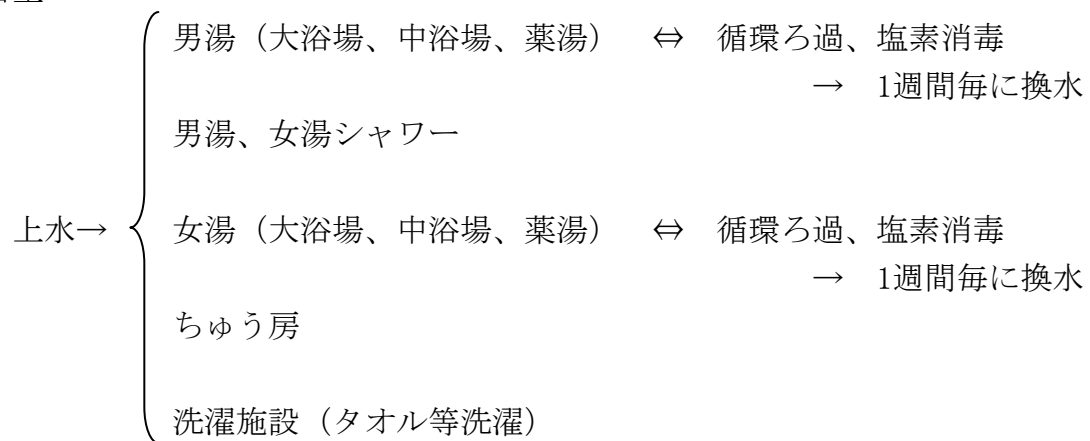


記載例 (ちゅう房施設が設置されている公衆浴場(日平均排水量10m³以上)用)

操業の系統図

(例：公衆浴場)

浴室



源泉 (温泉) → 露天風呂 → 毎日換水 (排水)